

議案第73号

グローバル・スタートアップ・キャンパスの整備へ向けた意見書

上記の議案を提出します。

令和5年9月29日

提出者 目黒区議会議員

河野 陽子

西村 ちほ

佐藤 昇

木村あきひろ

田島 けんじ

鈴木まさし

小林 かなこ

高島 なおこ

岸 大介

かいでん和弘

たぞえ 麻友

竹村ゆうい

吉野 正人

山村 まい

上田みのり

坂元 悠紀

関 けんいち

佐藤ゆたか

川原のぶあき

武藤まさひろ

はまよう子

山本 ひろこ

金井 ひろし

後藤さちこ

細貝 悠

上田 あや

白川 愛

グローバル・スタートアップ・キャンパスの整備へ向けた意見書

政府においては、我が国のイノベーション創出を強化していく観点から、海外大学とも連携しつつ、ディープテック分野に特化した研究機能とスタートアップ・インキュベーション機能を兼ね備えた「グローバル・スタートアップ・キャンパス」の整備について検討を進めているところである。

この研究イノベーション拠点については、目黒区と渋谷区に所在する国有地（防衛装備庁艦艇装備研究所に隣接する防衛研究所等跡地及び公安調査庁研修所跡地）への整備が予定されている。目黒区の地において、世界中から研究者を集め、スタートアップが生まれやすい施設が整備されることになり、研究開発環境の整備や起業に向けた支援など、世界のスタートアップの起点になることが大いに期待される。

今回の「グローバル・スタートアップ・キャンパス」の整備は、更なるまちの活性化実現の大きなチャンスであり、目黒区議会は国に対し、次のことを要望する。

1 敷地内の通行環境の整備

多くの機関と連携し世界へつながっていく拠点到に相応しく、広く開かれた施設とする必要がある。地域住民の生活環境の向上のみならず、施設関係者の利便性も大きく高めるためにも、目黒区及び渋谷区の両区から通行可能な一般に開放された通路の整備をすること。

2 地域のグローバル化を促す運営

拠点を長期的に発展させていくためには、周辺的生活圏全体をグローバル化していくことが必要である。公開講座など拠点での活動や意義を地域にも共有するなど、地域住民が身近に感じることでできる工夫を凝らした運営を行うことで、積極的に地域とつながり、地域のグローバル化が促進される拠点とすること。

3 地域資源の活用と連携

目黒区には優れた大学や企業が存在し、これらの地域資源を積極的に活用することで、教育・研究の質の向上やイノベーションの推進が可能となる。区内の大学や企業との連携を強化し、グローバル・スタートアップ・キャンパスの活動においても積極的参画を促すこと。

4 目黒区民の利益を追求した建設計画と運営

地域住民が誇れ、地域経済の活性化に貢献する施設を目指し、建設計画や運営において、地域のニーズ及び利益に十分配慮すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

令和5年9月29日

目黒区議会議長 おのせ康裕

内閣総理大臣
内閣官房長官
文部科学大臣 } 宛て